

TOM'S 51410-TPA16-#

GR ヤリス フロントディフューザー

取付・取扱用説明書

この度はトムス フロントディフューザー（以下ディフューザー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取付け方法を以下に記します。正しい取付けをお願いいたします。

本取付説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に取付けを行ってください。

本書（取付 / 取扱説明書）は、必ずご使用になるお客様へお渡しください。

■品番・適合車種：本製品は以下の車種に対応しています。（2021 年 5 月）

※最新の適合情報は、ウェブサイトをご参照ください。（<https://www.tomsracing.co.jp/>）

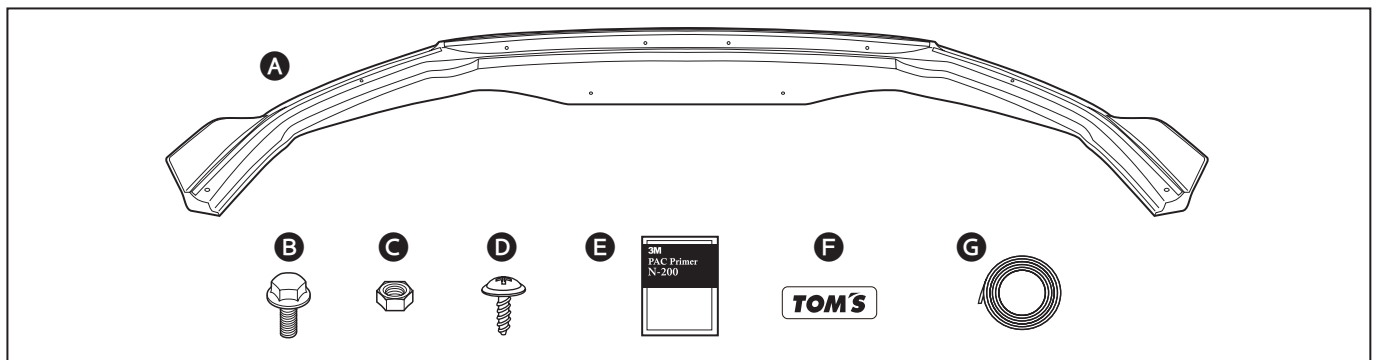
品番	塗装色	備考
51410-TPA16-F	フラットブラック	2020.9 ~ GR ヤリス 【1# 系】 ※トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。
51410-TPA16-Z	素地	

■構成部品：本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

No.	品名	個数	備考
A	フロントディフューザー	1	
B	M6 フランジボルト (M6 × 16)	4	
C	M6 ナット (M6)	4	
D	M5 タッピング (M5 × 16)	6	
E	プライマー (N-200)	1	
F	エンブレム	1	
G	両面テープ (0.8 × 10 × 400)	6	素地品に付属

※本製品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全て揃っていることをご確認ください。

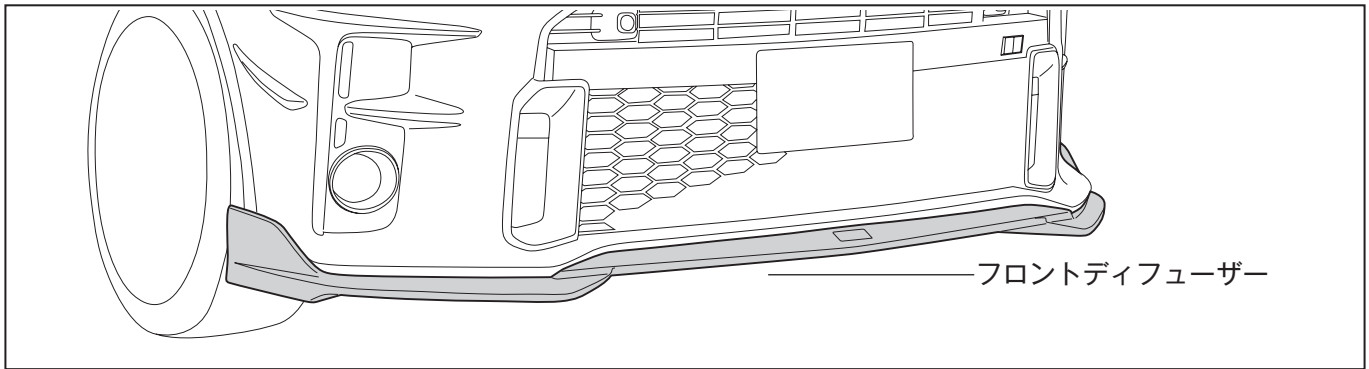
■構成部品：本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。



■取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具
- ・加工用工具（ハサミ・カッター・キリなど）・ヤスリ
- ・電動ドリル（刃：3.0 / 7.0 mm）・保護メガネ
- ・軍手・保護シート・保護（養生）テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）
- ・清潔なウェス

■取付構成図



■取付時のご注意（取付作業の方へ）：作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。

**警告**

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険、または、重大な傷害などを負う可能性がある内容について記載しています。

**注意**

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと、事故に繋がったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがある事を記載しています。

**注意**

取付け前（素地品は塗装前）に、必ず製品をご確認ください。
取付け後（または塗装後）は交換等に応じられません。

**アドバイス**

スピーディに作業していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。

⊘ やってはいけないこと ⚠ 必ず行っていたくこと

警告

- Ⓐ 本商品への改造、加工及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので、絶対に行わないでください。
- Ⓑ 本製品を取付け、交換は、当該車両の修理書（トヨタ自動車㈱）に従い、かつ本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- Ⓒ 取付けは規定トルクに従って、確実に締め付けをしてください。締め付けが足りないと脱落などにより、重大な事故や故障を招く恐れがあります。

注意

- Ⓐ 本製品を取付け前に、構成部品（P1 の表参照）が全て揃っていること、損傷や不具合などが無いことを確認してください。塗装後、取付け後に発覚した損傷や不具合に対するクレームには応じられない場合があります。
- Ⓑ 本製品の取付けは、必ず作業員 2 名で行ってください。

脱脂作業について

- Ⓐ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール（IPA）を使用して確実な脱脂を行ってください。
- Ⓑ 脱脂作業にボディコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナー、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

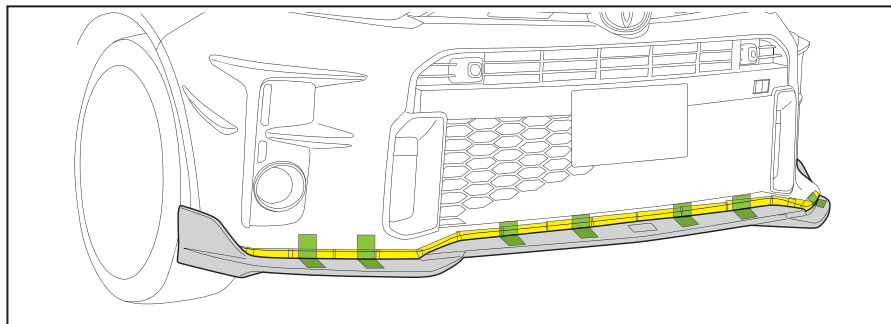
- Ⓐ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- Ⓑ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- Ⓒ 本商品の両面テープは、環境温度が 20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足らないと両面テープが剥がれます。
- Ⓓ 両面テープの圧着は 49 N (5kgf/cm²) 以上（車両が軽く揺れる程度）で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- Ⓔ 本商品の取付け後 3 ～ 5 時間程度は、洗車や水（水拭きを含む）・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- Ⓐ 本商品は塗装前に下地処理が必要です。必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- Ⓑ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- Ⓒ 塗装乾燥の加熱温度は必ず 40℃以下で行ってください。40℃以上の加熱は製品が変形する恐れがあります。

取付けが終わったら

- Ⓐ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- Ⓑ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
- Ⓒ 該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

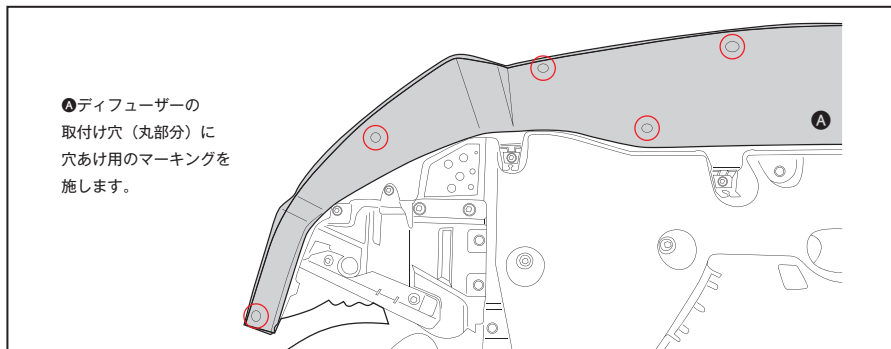
■**A**ディフューザーの仮組み

- ① **A**ディフューザーをバンパーに仮組みします。マスキングテープなどで取付けの位置出し、及び脱脂、プライマー塗布時のマスキングを施します。



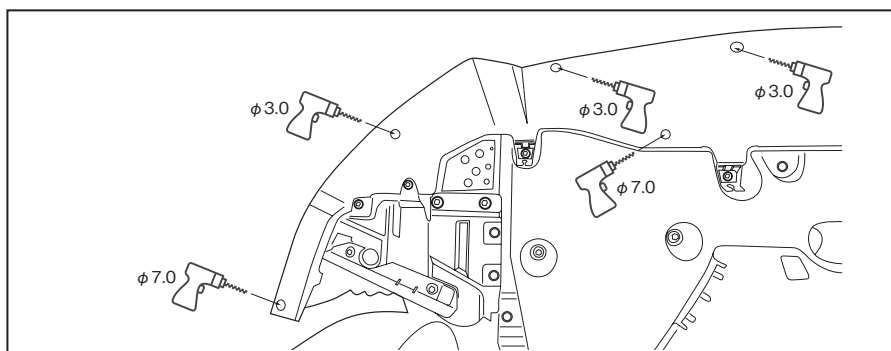
Aディフューザーの脱落にご注意ください。

注意

■**A**ディフューザーの取付け

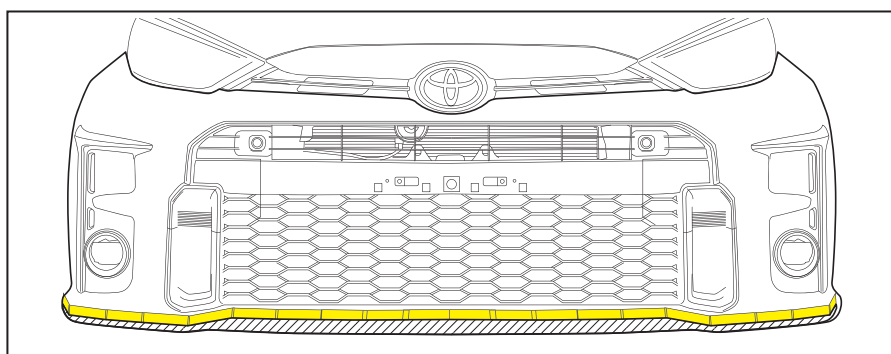
- ② **A**ディフューザーの取付け穴（丸部分）に穴あけ用のマーキングを施します。

※イラストは車両の左半分（運転席側）です。右半分（助手席側）も同様に行ってください。



- ③ 仮組みした**A**ディフューザーを外し、②でマーキングした部分にドリル（3.0mm / 7.0mm）で穴あけ加工を施します。

※イラストは車両の左半分（運転席側）です。右半分（助手席側）も同様に行ってください。

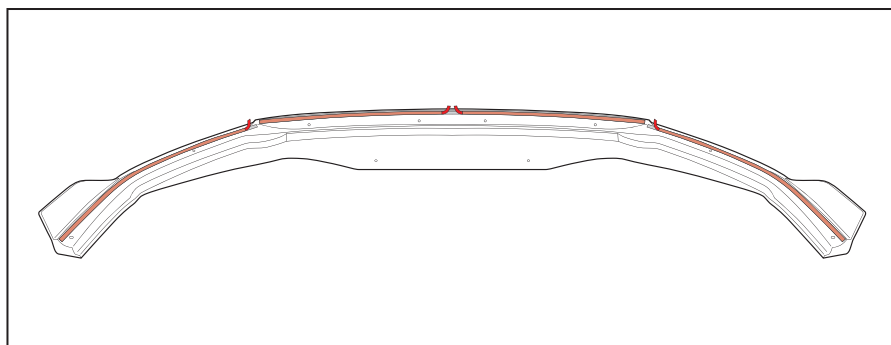


- ④ 斜線部を脱脂後、**E**プライマーを塗布します。

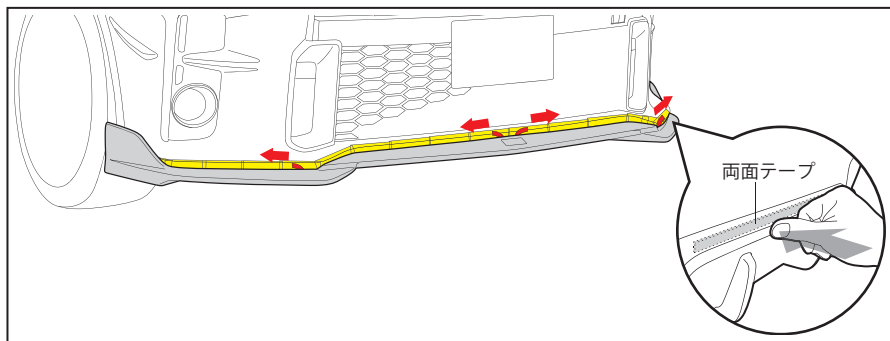


プライマー使用に際しては、3MPAC プライマー N200 取扱説明書に従い使用する。
乾燥の標準状態：23° C で 10 分～3 時間ほこりや汚れ水滴が付着しないようにしながら、十分に乾燥させる。気温 15° C 以下では、加熱器を使用して温める。塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

注意

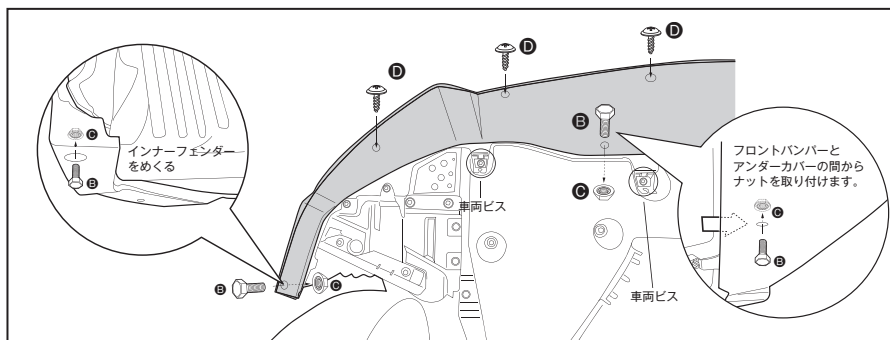


- ⑤ **A**ディフューザー裏面の両面テープの離型紙を 50mm 程度剥がし、外側に向けた上でバンパーへ貼り付けます。



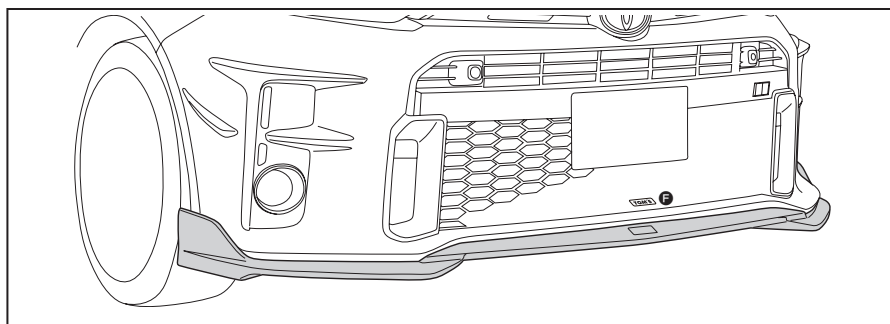
- ⑥ ゆっくりと離型紙を引抜きながら、両面テープをバンパーへ圧着させます。

両面テープの圧着は、【49N (5kgf/cm²)】で行う。目安としては、車両が少しゆれる程度です。両面テープの粘着面全体をまんべんなく圧着します。



- ⑦ 車両クリップを外し、フロントバンパーとアンダーカバーの隙間から③ナットを入れ、B ボルトで固定します。また、タイヤ前の取付け部は、タイヤハウスのインナーフェンダーをめくり、③ナットを入れ、B ボルトで固定します。

※イラストは車両の左半分（運転席側）です。右半分（助手席側）も同様に行ってください。



- ⑧ エンブレム貼り付け位置を脱脂し、⑤エンブレムを貼り付けます。

■取付け完了後の確認、点検、及び注意事項



注意

- 1 : ④ディフューザーが車両に確実に取付けられているかを点検する。
- 2 : 製品全体に、浮き、剥がれの無いことを確認、点検する。

両面テープの接着力は安定するまで 3 ～ 5 時間程度必要です。最低 3 時間程度洗車はせず、また強い振動や風圧がかからないよう、静止時間を確保してください。圧着が不十分な場合、浮きや剥がれなどの原因となり脱落などが発生し、重大事故につながる恐れがあります。

■素地品の塗装手順

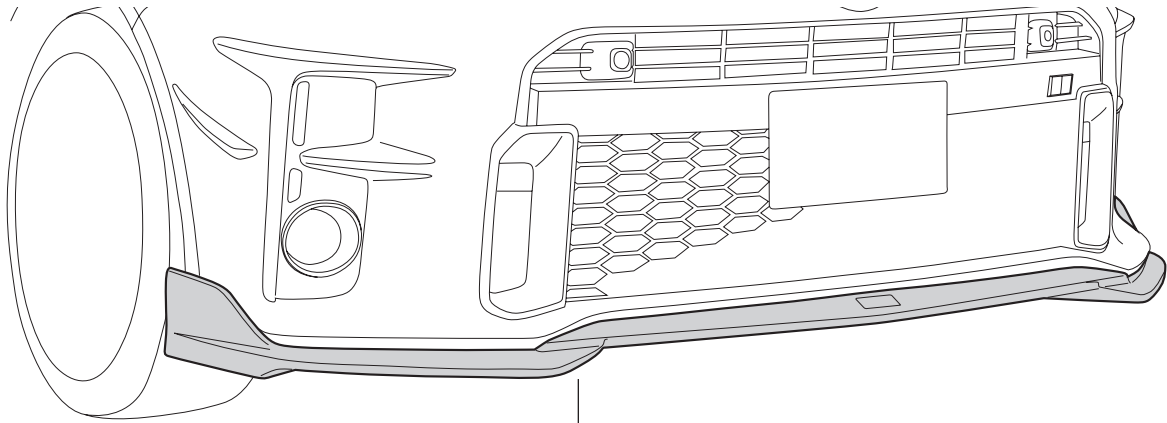


素地品は塗装前に必ず仮合わせをして、各部に不具合がないかを確認してください。

注意

塗装後の交換には応じられません。

- ① 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリ取除いてください。
- ② 塗装ムラ、ピンホールの発生を防ぐため、塗装前に水研ぎ（ゲルコート的光沢が消えるまで）を行い、足づけを行ってください。
- ③ ホワイトガソリンやイソプロピルアルコール（IPA）を使用し、塗装面を丁寧に脱脂した後、サフェーサー処理を施します。
- ④ 塗装を施します。塗装乾燥の加熱温度は、製品変形の恐れがあるため、40 度以下で行ってください。



フラットブラック

〈塗装の参考例〉

④ → フラットブラック（艶消し黒）

※上記は当社デモカーを基準とした塗装指示となります。



注意

本製品は FRP 製です。適切な塗料、方法にて塗装を行ってください。

TOM'S INC.

株式会社トムス 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 6-13-10

■お問合せ先 TEL : 03-3704-6191 FAX : 03-3704-9486
www.tomsracing.co.jp



TOM'S